

自主防災だより 第6号

第3回防災訓練実施

10月11日(日)に東白山台町内会で3回目の防災訓練が実施され、3連休の中日にも関わらず全354世帯中**162世帯(45.8%)206名**の皆さんが参加してくれました。初めて参加された方も35名(アンケートより)いました。緊急連絡網による連絡は春の通報訓練等もあり、迅速かつ十分に機能しているものと思われました。今号ではアンケート結果を裏面に報告し、今後の自主防災委員会で問題点を皆さんと共に掘り起こし、次の防災訓練に生かしていきたいと考えています。



体育館に避難した皆さん



黒計作業中の対策本部

今回の新たな試み

避難所の開設訓練



情報班



救護班



救助救出班



物資管理班

今回の訓練の総括

今回の成果

- ◆ 緊急連絡網は十分に機能していた
- ◆ 3回目でも昨年とほぼ同数の参加世帯数であった
- ◆ 対策本部の他に新たに、情報班・救護班・救助救出班・物資管理班の4つのブースを立ち上げることができた
- ◆ 消防隊員の応急担架の作り方や応急手当の仕方は好評だった

今後の課題

- ◆ 参加者を増やす
開催日時・時間配分・内容などを検討し、さらに充実を図る
- ◆ 避難対象者の拡大
自力で避難できない方々(高齢者・障がい者・負傷者など)や非町内会員などへの情報伝達等を検討する

班別参加状況

班名	世帯数	参加世帯数	参加人数
2班	15	15	7
3班	17	10	15
4班	23	9	14
5班	15	15	21
6班	20	8	11
7班	15	6	3
8-A班	14	7	11
8-B班	13	3	4
9班	17	5	5
10班	23	11	19
11班	20	10	16
12班	20	7	13
13-A班	11	3	3
13-B班	12	1	1
14-A班	15	10	3
14-B班	14	5	6
15班	29	8	11
16班	25	13	17
17班	21	10	19
18班	15	6	7
合計	354	162	206

今日はとても良く出来ました

消防隊員から応急対処方法を学ぶ

応急担架の作り方



大丈夫かなあ

すぐ実践



わあ！重い

工藤会長談話

三角巾や身近な物を使った応急処置法



私もお手伝いしたよ

この後、どうするんだっけ

災害時緊急グッズ紹介(ホームマック)



親子で仲良く

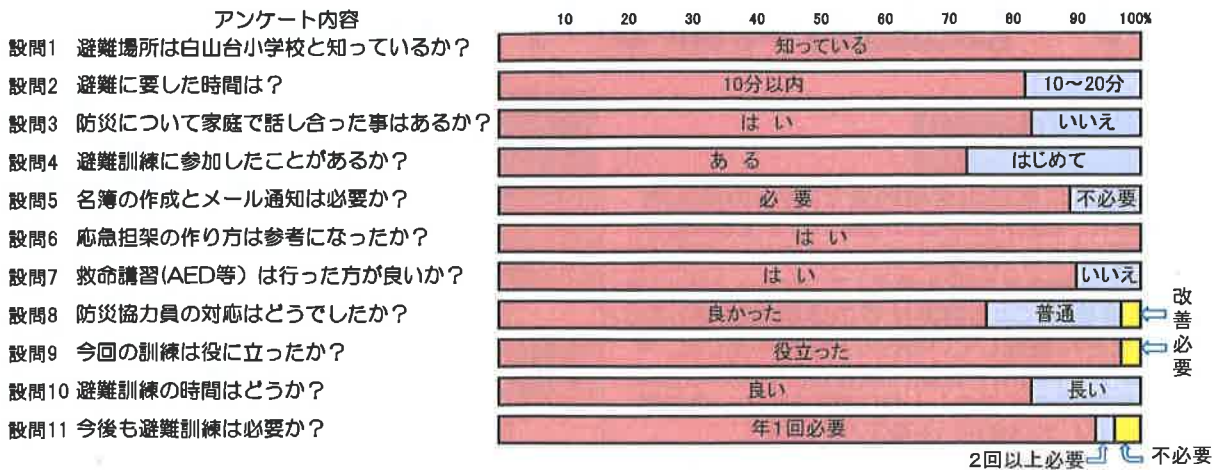
ストッキングで包帯

買い物袋で固定

ビニール傘で固定

避難訓練に関するアンケート結果

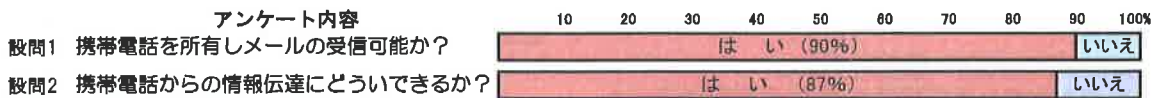
回収率 130/206人=63.1%



緊急連絡用メールに関するアンケート結果

回収率 219/354世帯=61.9%

平成27年5月実施



見学報告: 岬台連合町内会防災訓練

10月18日(日)晴天のもと、岬台連合町内会の防災訓練が行われました。会長および副会長3名で見学してきましたので、写真でその様子を報告します。岬台連町の防災訓練は今回で10回目とのこと、その手際の良さは見事なものでした。昨年までは、八戸消防本部と地元消防団の主導で実施してきましたが、今回は、初めて町内会が自主的に中心となり、実施されたそうです。東白山台町内会単独で実施する我々の防災訓練と大きく違う点は次の2点です。

- ①防災備品が充実している。テント・備蓄倉庫(3棟)、投光器(4器)、自家発電機、拡声器、ヘルメット、防災会名入りベスト、リヤカー、炊き出し用大型鍋(コンロ付き)など。これらのほとんどは八戸市の補助金でそろえたそうです。
- ②消防車3台、給水車1台参加し、大がかりかつ緊迫感あふれる訓練風景でした。

我々町内会の訓練は、「如何にして全班員に迅速かつ正確に情報を伝え、避難所へ避難してもらるか」をテーマに今年で3回目の訓練を迎え初期の目標はかなり前進してきましたので、「避難したあとどうするか」を消防士さんなど専門家の意見を参考に、今後取り組まなければなりません。皆様のご協力をお願いします。



訓練風景



対策本部会議



備蓄倉庫・投光器・リヤカー



給水車



けが人の救出・搬送



岬台連合町内会自主防災会



八戸市自主防災組織育成事業

岬台連合町内会自主防災会



秋晴れの下、待機する3台の消防車



けが人の情報を確認する